



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年8月8日

上場会社名 横浜魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 7443 URL <http://www.yokohamagyorui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 英俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 塚本 秋宏

TEL 045-459-3800

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,564	6.1	36	35.4	52	23.7	40	13.2
2024年3月期第1四半期	4,858	1.9	26	96.0	42	47.6	35	77.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	6.40	
2024年3月期第1四半期	5.65	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,501	2,355	42.8
2024年3月期	5,586	2,355	42.2

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 2,355百万円 2024年3月期 2,355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		3.00	3.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	0.4	70	42.7	90	50.2	60	63.1	9.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,290,000 株	2024年3月期	6,290,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	32,649 株	2024年3月期	32,649 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	6,257,351 株	2024年3月期1Q	6,257,351 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(表示方法の変更)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の我が国経済は、外国人観光客の増加などによるインバウンド需要は増加しておりますが、円安などによる物価上昇に昇給が追いつかず節約志向が生じていることなどにより、消費が伸び悩み景気は足踏み状況にあります。

水産物流通業界におきましては、水産物の漁獲減少や円安などによる魚価の値上り並びに昇給による人件費の増加や働き方改革による物流費の増加などコスト増が生じております。

この様な状況におきまして、当社は市場の特色である高鮮度商品を積極的に販売しましたが、販売数量の減少により売上高は4,564百万円(前年同期比6.1%減)と減収になりました。

損益につきましては、売上高の減少による売上総利益の減少はありましたが、貸倒引当金繰入額の減少などにより販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、営業利益36百万円(前年同期比35.4%増)、経常利益52百万円(前年同期比23.7%増)、四半期純利益40百万円(前年同期比13.2%増)と増益になりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。なお、当社はこれまで水産物卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりましたが、当社の不動産等賃貸業が規模の拡大により同事業の重要性が高まったことにより、当第1四半期会計期間から「水産物卸売業」並びに「不動産等賃貸業」を報告セグメントとして、セグメント情報を開示いたします。

(水産物卸売業)

物価高による節約志向などから量販店への販売が減少したことなどにより、売上高は4,520百万円(前年同期比6.1%減)と減収になりました。

営業損益は売上高減少に伴う売上総利益の減少はありましたが、昇給による人件費増などを貸倒引当金繰入額の減少が相殺し、経費全体では経費減となったことなどにより、営業利益56百万円(前年同期 営業利益23百万円)と増益になりました。

(不動産等賃貸業)

売上高は43百万円(前年同期比0.2%減)と減収となり、営業利益は6百万円(前年同期比25.4%減)と減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期会計期間末における総資産合計は、5,501百万円(前期末比84百万円減)となりました。これは商品が160百万円増加しましたが受取手形及び売掛金が125百万円、現金及び預金が60百万円減少したことなどにより流動資産が18百万円減少したこと、並びに投資有価証券が30百万円減少したことなどにより固定資産が66百万円減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期会計期間末における負債合計は、3,146百万円(前期末比84百万円減)となりました。これは買掛金が86百万円増加しましたが、未払消費税等が104百万円減少したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、2,355百万円(前期末比0百万円減)となりました。これは利益剰余金が21百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が21百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日の2024年3月期決算短信に開示しました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	942,935	882,810
受取手形及び売掛金	2,220,971	2,095,658
商品	511,295	672,030
前払費用	6,203	10,685
その他	11,442	14,740
貸倒引当金	△263,345	△264,786
流動資産合計	3,429,503	3,411,138
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,103,145	1,079,301
その他（純額）	366,732	364,916
有形固定資産合計	1,469,877	1,444,217
無形固定資産		
	3,040	2,675
投資その他の資産		
投資有価証券	547,404	517,084
関係会社株式	62,325	62,325
破産更生債権等	212,796	203,936
その他	62,590	61,361
貸倒引当金	△200,922	△200,803
投資その他の資産合計	684,195	643,904
固定資産合計	2,157,113	2,090,797
資産合計	5,586,616	5,501,935

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	142,706	121,560
買掛金	1,455,436	1,542,038
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	166,300	166,300
未払法人税等	32,449	5,019
賞与引当金	20,562	2,375
役員賞与引当金	6,000	—
その他	312,282	263,018
流動負債合計	2,235,738	2,200,311
固定負債		
長期借入金	401,000	361,100
退職給付引当金	315,531	310,550
役員退職慰労引当金	8,250	5,625
資産除去債務	64,381	64,462
長期預り保証金	158,927	158,427
繰延税金負債	46,357	45,444
その他	481	440
固定負債合計	994,929	946,050
負債合計	3,230,667	3,146,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,100	829,100
資本剰余金	648,925	648,925
利益剰余金	659,237	680,518
自己株式	△12,653	△12,653
株主資本合計	2,124,609	2,145,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	231,339	209,684
評価・換算差額等合計	231,339	209,684
純資産合計	2,355,948	2,355,573
負債純資産合計	5,586,616	5,501,935

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,858,793	4,564,295
売上原価	4,427,980	4,140,347
売上総利益	430,812	423,948
販売費及び一般管理費	403,841	387,434
営業利益	26,971	36,513
営業外収益		
受取利息	52	105
受取配当金	16,033	16,399
雑収入	77	81
営業外収益合計	16,163	16,586
営業外費用		
支払利息	1,021	961
雑損失	0	40
営業外費用合計	1,021	1,002
経常利益	42,113	52,097
税引前四半期純利益	42,113	52,097
法人税、住民税及び事業税	6,735	4,251
法人税等調整額	—	7,793
法人税等合計	6,735	12,045
四半期純利益	35,377	40,052

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

当社は、不動産等賃貸損益につきましては、従来「受取賃貸料」として「営業外収益」に、「賃貸費用」として「営業外費用」に計上しておりましたが、当事業年度よりそれぞれ、「売上高」、「売上原価」に含めて計上する方法に変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のサマリー情報、経営成績に関する説明及び損益計算書は新たな表示方法に従い記載をしております。

この変更は、当社の不動産等賃貸業が規模の拡大により同事業の重要性が高まったことにより行うものであります。

この変更により、従来営業外収益に計上されていた受取賃貸料43百万円は売上高に計上され、営業外費用に計上されていた賃貸経費37百万円は売上原価に計上されますので、売上高は43百万円増加(営業外収益は同額減少)、売上原価は37百万円増加(営業外費用は同額減少)、営業利益は6百万円増加しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	29,760千円	34,508千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 卸売業	不動産等 賃貸業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,814,930	43,862	4,858,793	—	4,858,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,814,930	43,862	4,858,793	—	4,858,793
セグメント利益	23,700	8,521	32,221	△5,250	26,971

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,250千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 卸売業	不動産等 賃貸業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,520,536	43,758	4,564,295	—	4,564,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,520,536	43,758	4,564,295	—	4,564,295
セグメント利益	56,883	6,360	63,243	△26,729	36,513

(注) 1. セグメント利益の調整額△26,729千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社はこれまで水産物卸売業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりましたが、当社の不動産等賃貸業が規模の拡大により同事業の重要性が高まったことにより、当第1四半期会計期間から「水産物卸売業」並びに「不動産等賃貸業」を報告セグメントとして、セグメント情報を開示いたします。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。